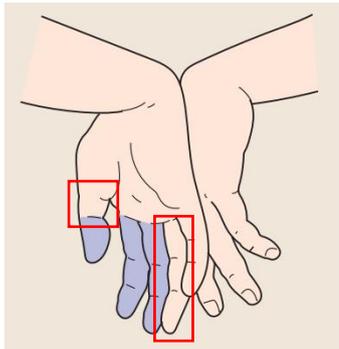
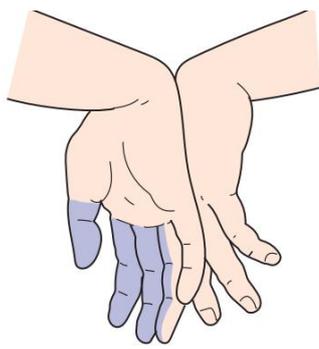
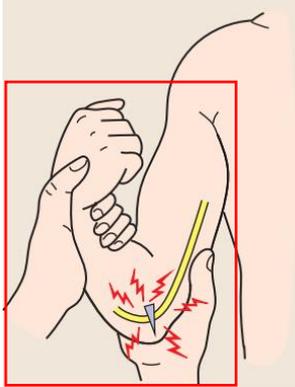
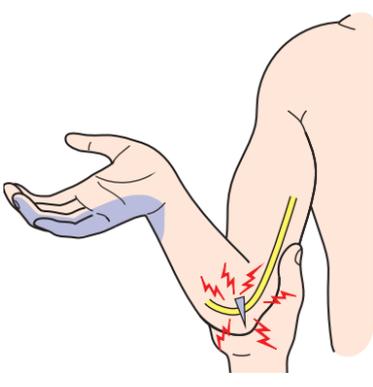


『標準作業療法学専門分野 身体機能作業療法学 第4版』正誤表

このたびは『標準作業療法学専門分野 身体機能作業療法学 第4版』をご購入いただきまして誠にありがとうございます。第1刷（2021年12月15日発行）、第2刷（2022年12月1日発行）におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2022年12月14日作成 2023年10月18日更新

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
1	p.145 右段8行目	VIII脳神経	X脳神経	2022/12/14
1	p.145 右段25行目	X脳神経	IX脳神経	2022/12/14
1	p.148 表20・4行目	楽しみとしての接触は可能	楽しみとしての摂食は可能	2022/12/14
1	p.148 左段2～3行目	「レベル」は対象者の“できる状態”を示した基準であり、「グレード」は対象者が実際に行っている摂食状況を示す。	「グレード」は対象者の“できる状態”を示した基準であり、「レベル」は対象者が実際に行っている摂食状況を示す。	2022/12/14
1	p.284 表5・「麻痺筋」の欄1行目	<ul style="list-style-type: none"> ・腕橈骨筋 ・長橈側手根伸筋 	<ul style="list-style-type: none"> ・上腕三頭筋 ・上腕筋（筋皮神経と二重神経支配） ・腕橈骨筋 ・長橈側手根伸筋 	2022/12/14
1	p.284 表5・「障害される運動」の欄1行目	<ul style="list-style-type: none"> ・肘関節屈曲 ・手関節伸展（橈屈） 	<ul style="list-style-type: none"> ・肘関節伸展 ・肘関節屈曲 ・手関節伸展（橈屈） 	2022/12/14
1	p.291 表8・「ファレンテスト」のイラスト	<p>(画像内赤枠部)</p> 	<p>(拡大図欄外)</p> 	2022/12/14

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
1	p.291 表8・「肘屈曲テスト」の説明	肘屈曲位を保持するとしびれが増悪する	肘屈曲・手関節最大背屈位を保持するとしびれが増悪する	2022/12/14
1	p.291 表8・「肘屈曲テスト」のイラスト	(画像内赤枠部) 	(拡大図欄外) 	2022/12/14
1	p.294 右段1行目	(1) 正中神経 (図9)	(1) 正中神経 (図9, 10-c)	2022/12/14
1	p.294 図10-cの図説	c: RIC 装具: 正中・尺骨両神経麻痺の場合に使用.	c: RIC 装具: 正中神経高位麻痺, 正中・尺骨両神経麻痺の場合に使用.	2022/12/14
1, 2	p.256 右段13行目	患側下肢の遊脚相が短くなる.	患側下肢の立脚相が短くなる.	2023/10/18
1, 2	p.437 表7・12行目	眠気等	嘔気等	2023/10/18

■p.291・表8・「ファレンテスト」のイラスト 訂正後の画像 ■p.291・表8・「肘屈曲テスト」のイラスト 訂正後の画像

